

# 平成27年度 介護サービス事業所実態調査

## B調査票(介護従事者回答編)

本調査は、介護従事者の皆様の現状を把握し、労働環境等の改善につなげるために宮崎県庁長寿介護課が実施する調査です。

つきましては、本調査への御理解をいただき、御協力をよろしくお願いたします。

なお、記入された事項は、調査の目的以外には使用いたしません。

### 記入要領

(ご記入者の皆様、ご一読ください。)

- (1) 調査基準日 : 平成27年10月1日
- (2) B調査票は、法人全体で3名の方に回答していただきます。  
〔記入者の選定について〕
  - ・仕事の内容が直接介護に携わる者で、職種が介護職員である者。
  - ・勤務年数が3年未満の者、3年以上5年未満の者、5年以上の者。
  - ・3名のうち1名は男性をお願いします。
  - ・上記に該当する者がいない場合には、目安としてお考えください。
- (3) 回答される前に、B調査票を複写されるか、県庁ホームページより調査票のダウンロードをお願いします。  
<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/choju/koureisya/kaigohoken/27chosa.html>
- (4) 記入は、黒のボールペンか鉛筆で記入してください。
- (5) 提出期限 : 平成28年1月22日(金曜) 必着  
この調査票は、提出期限までに同封の定形3号封筒(切手不要)に入れて、投函していただきますようお願いいたします。
- (6) 本調査の結果につきましては、宮崎県ホームページに掲載予定です。
- (7) この調査について、ご質問がありましたら下記にお問い合わせください。  
県長寿介護課 居宅介護担当 (電話)0985-26-7058

宮崎県

問1 現在、勤務している事業所では具体的にどのような仕事をしていますか。

1) あなたが行っている仕事(職種)はどれですか。

(主な仕事の番号を1つ選んでください)

1	訪問介護員 (注1)	5	生活相談員
2	サービス提供責任者	6	介護支援専門員(ケアマネジャー)
3	看護職員	7	PT・OT・ST等 (注3)
4	介護職員 (注2)	8	その他

(注1)訪問介護員：介護保険法の指定を受けた訪問介護事業所で働き、高齢者等の家庭を訪問して家事などの生活援助、入浴などの身体介護を行う者。

(注2)介護職員：訪問介護以外の介護保険の指定介護事業所で働き、直接介護を行う者。

(注3)PT・OT・ST等：PT(理学療法士)、OT(作業療法士)、ST(言語聴覚士)等の機能訓練指導員。

2) 上記で記入した仕事(職種)の経験年数(平成27年10月1日現在)をお伺いします。  
他の法人での経験も含めてお答えください。

□年 □か月

問2 あなたが今働いている法人での勤続年数(平成27年10月1日現在)をお伺いします。

□年 □か月

問3 あなたの就業形態、勤務形態についてお伺いします。

1) あなたの就業形態は次のうちどれですか。

1	正規職員	2	非正規職員(契約職員、嘱託職員、パートなど)
---	------	---	------------------------

2) 1)で2.非正規職員と回答された方は、①～④にお答えください。

① あなたの1日・1週間の所定労働時間は正規職員と同じですか。

1	正規職員と同じ
2	正規職員より短い
3	わからない

② 今後、正規職員を希望しますか。

1	希望する	2	希望しない
---	------	---	-------

③ あなたが希望する、1週間の労働時間はどのくらいですか。

□時間/週

④ あなたが希望する、1週間の労働日数はどのくらいですか。

□日/週

問4 あなたが働く職場で1週間(月曜日～日曜日まで)あたりに働く日数及び時間数をお伺いします。

(シフト勤務等で変動がある場合は、平均的な日数・時間をご記入ください。)

1) 本調査票を渡された職場で、どのくらい働きましたか。

① 1週間に働いた日数

□日

② 1週間に働いた時間数

□時間                      うち、1週間の残業時間数 □時間

問5 本調査票を渡された職場での、深夜勤務についてお伺いします。

① 深夜勤務(夜10時～朝5時)はありますか。

1	ある	2	ない
---	----	---	----

②～④については、深夜勤務のあると答えの方にお伺いします。

② 1ヶ月あたり平均して何回の深夜勤務がありますか。

回/1ヵ月当たり

③ 仮眠や休憩はとれますか。

1	十分とれる	2	ある程度とれる	3	とれない
---	-------	---	---------	---	------

④ 深夜勤務時には、何人の職員数で、何人の入居者を見ていますか。

職員  人で、 入居者  人

(注)通常月の平均の人数を整数でご記入ください。

問6 あなたが現在持っている介護に関する資格等についてお伺いします。

1) 以下の介護に関する資格のうち、あなたが①現在持っている介護に関する資格等はどれですか、また、②今後取りたいと考えている資格等はどれですか。

(あてはまる番号全てに○をしてください。)

介護に関する資格	①現在持っている 介護に関する資格等	②今後取りたいと 考えている資格等
介護福祉士	1	1
実務者研修	2	2
介護職員初任者研修	3	3
介護職員基礎研修	4	
ホームヘルパー1級	5	
ホームヘルパー2級	6	
介護支援専門員(ケアマネジャー)	7	7
看護師・准看護師	8	8
PT・OT・ST	9	9
社会福祉士	10	10
福祉用具専門相談員	11	11
栄養士・管理栄養士	12	12
上記以外の介護福祉関係の資格	13	13
資格無し	14	
今後の取得希望なし		15

2) 介護職員初任者研修、介護職員基礎研修、介護職員実務者研修の修了者もしくは、ホームヘルパー1級・2級の資格保有者にお伺いします。

◆今後実施される介護福祉士の国家試験を受験予定ですか。

1	はい	2	いいえ
---	----	---	-----

問7 あなたの賃金はどのように決められていますか。該当する支払形態に○をしてください。

- ・賃金の支払形態及びその支払い形態に該当する金額をご記入ください。
- ・ただし、「3.月給」、「4.その他」に○をされた方は金額の記入は不要です。

1) 支払形態

2) 支払形態に○をつけた欄に金額をご記入ください。

1	時間給	→	1時間あたり	<input type="text"/>	円/時
2	日給	→	1日あたり	<input type="text"/>	円/日
3	月給	→	問8へ		
4	その他	→	問8へ		

問8 あなたの通常月の税込み月収はどのくらいですか。(問7で1.時間給及び2.日給と答えた方もご記入ください。)

(賞与は除き、残業代、休日出勤手当、交通費等の諸手当を含みます。手取りの金額ではありません。)

税込みで 平均  円

問9 昨年1年間(平成26年1月1日～12月31日)の収入について、お伺いします。

(注)収入は、賞与及び残業・交通費等の諸手当等を含みます。

1	昨年は働いていなかった	}	→	年収はいくらですか。	
2	昨年は途中から働いた			1	103万円未満 (課税対象とならず、配偶者控除が受けられる)
3	昨年は1年を通して働いた			2	103～130万円未満 (社会保険の被保険者とならない)
				3	130～200万円未満
				4	200～250万円未満
				5	250～300万円未満
				6	300～350万円未満
				7	350～400万円未満
				8	400～500万円未満
				9	500万円以上

問10 賃金や手当等についてどのような希望をお持ちですか。

(あてはまる番号全てに○をしてください。)

1	基本給の引き上げ
2	能力や仕事ぶりに応じた評価の実施
3	勤務年数に応じた評価の実施
4	資格手当の導入・引き上げ
5	役職手当の導入・引き上げ
6	早朝・夜間勤務手当の導入・引き上げ
7	通勤手当の導入・引き上げ
8	移動時間の労働時間への算入や移動手当の導入・引き上げ
9	賞与(ボーナス)の導入・引き上げ
10	連絡用の携帯電話の支給・通信費補助
11	その他( )
12	賃金や手当等についての希望はない

問11 今の職場での能力開発についてお伺いします。

- 1) 過去1年間で業務を離れ、研修や講習会に参加したことがありますか。  
また、受講回数をご記入ください。

1	はい	→	受講回数	回
2	いいえ			

- 2) 「2.いいえ」と回答された方に伺います。

研修等に参加できない理由は何でしょうか。あてはまるもの全てに○してください。

1	人員の問題で業務を離れることができない	4	研修費用の負担が難しい
2	事業所が研修受講を認めてくれない	5	研修会場まで距離が離れている
3	研修を受ける順番ではなかった	6	研修意欲が湧かなかった

問12 1) あなたは、平成24年4月から導入された実務者研修を受講しましたか。

1	受講した(受講中含む)
2	今後受講するつもりである
3	介護福祉士の資格を持っているので受講する必要がない
4	受講しておらず、今後も受講するつもりはない
5	実務者研修を知らない

- 2) 受講方法(○は1つ)をお答えください。問12-1)で「1」「2」と回答された方

1	通学制	2	通信制	3	未定
---	-----	---	-----	---	----

問13 あなたが現在の介護の仕事を選んだ理由は何ですか。あてはまるもの全てに○してください。

1	働きがいのある仕事だと思ったから	8	介護の知識や技能が身につくから
2	今後もニーズが高まる仕事だから	9	給与等の収入が多いから
3	人や社会の役に立ちたいから	10	自分や家族の都合のよい時間(日)に働けるから
4	生きがい・社会参加のため	11	他によい仕事がないため
5	お年寄りが好きだから	12	その他( )
6	身近な人の介護の経験から	13	特に理由はない
7	資格・技能を活かせるから		

問14 現在の仕事の満足度についてお伺いします。①～⑫の各項目全てについて、あてはまるものに○をしてください。

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満
①仕事の内容・やりがい	1	2	3	4	5
②キャリアアップの機会	1	2	3	4	5
③賃金	1	2	3	4	5
④労働時間・休日等の労働条件	1	2	3	4	5
⑤勤務体制	1	2	3	4	5
⑥人事評価・処遇のあり方	1	2	3	4	5
⑦職場の環境	1	2	3	4	5
⑧職場の人間関係、コミュニケーション	1	2	3	4	5
⑨雇用の安定性	1	2	3	4	5
⑩福利厚生	1	2	3	4	5
⑪教育訓練・能力開発のあり方	1	2	3	4	5
⑫職業生活全体	1	2	3	4	5

問15 あなたの仕事の継続意志についてお伺いします。

1) 今の勤務先を問わず、介護の仕事をいつまで続けたいですか。(○は1つ)

1	半年程度
2	1~2年程度続けたい
3	3~5年程度続けたい
4	6~10年程度続けたい
5	働き続けられるかぎり
6	わからない

2) 今の勤務先にいつまで勤めたいですか。(○は1つ)

1	半年程度
2	1~2年程度続けたい
3	3~5年程度続けたい
4	6~10年程度続けたい
5	働き続けられるかぎり
6	わからない

問16 現在、あなたが抱えている介護分野で働く上での悩み、不安、不満等についてお伺いします。

1) あなたが労働条件・仕事の負担について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。

(あてはまる番号全てに○をしてください。)

1	雇用が不安定である
2	正規職員になれない
3	人手が足りない
4	仕事内容のわりに賃金が低い
5	労働時間が不規則である
6	労働時間が長い
7	不払い残業がある・多い
8	休憩が取りにくい
9	有給休暇が取りにくい
10	夜間や深夜時間帯に何か起きるのではないかと不安がある
11	職務として行う医的な行為に不安がある
12	身体的負担が大きい(腰痛や体力に不安がある)
13	精神的にきつい
14	健康面(感染症、怪我)の不安がある
15	業務に対する社会的評価が低い
16	福祉機器の不足、機器操作の不慣れ、施設の構造に不安がある
17	工作中的怪我などへの補償がない
18	上司から職務権限を行使した嫌がらせを受けたことがある
19	虐待行為等の公益通報者の保護に不安がある
20	その他( )
21	労働条件・仕事の負担について特に悩み、不安、不満等を感じていない

2) あなたが職場の人間関係等について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。

(あてはまる番号全てに○をしてください。)

1	経営層の介護の基本方針、理念が不明確である
2	経営層や管理職等の管理能力が低い、業務の指示が不明確、不十分である
3	上司や同僚との仕事上の意思疎通がうまく行かない
4	上司や同僚の介護能力が低い
5	自分と合わない上司や同僚がいる
6	部下の指導が難しい
7	ケアの方法等について意見交換が不十分である
8	悩みの相談相手がいない、相談窓口がない
9	その他( )
10	職場での人間関係について特に悩み、不安、不満等を感じていない

3) あなたが利用者及び利用者の家族について、悩み、不安、不満等を感じていることは何ですか。

(あてはまる番号全てに○をしてください。)

1	利用者に適切なケアが出来ているか不安がある
2	利用者は何をやってもらっても当然と思っている
3	利用者の行動が理解できずに対処方法が分からない
4	利用者と家族の希望が一致しない
5	利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない
6	禁じられている医行為を求められる (内容: )
7	(医行為以外で)定められたサービス以外の仕事を要求される
8	利用者の家族が必要なサポート・理解をしてくれない
9	良いと思ってやったことが利用者に理解されない
10	介護事故(転倒、誤嚥その他)で利用者に怪我を負わせてしまう不安がある
11	その他( )
12	利用者及びその家族について特に悩み、不安、不満等を感じていない

問17 あなたの職場では以下の1~14に掲げる取組みが十分行われていますか。  
また、その取組みは働く上での悩み、不安、不満等を解消する上で、役立つと思いますか。

(あてはまる番号全てに○をしてください。)

	十分行われている	役立つと思う
キャリアアップの仕組みの整備	1	1
働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定	2	2
勤務体制を決める際の職員の要望を聞く機会の設定	3	3
採用時における賃金・勤務時間の説明	4	4
介護能力を適切に評価する仕組み	5	5
介護能力に見合った仕事への配置	6	6
介護能力の向上に向けた研修	7	7
実務の中で、上司や先輩から指導や助言を受ける機会の設定	8	8
介護に関する事例検討会の開催	9	9
定期的な健康診断の実施	10	10
介助しやすい施設づくりや福祉機器の導入	11	11
事故やトラブルへの対応マニュアル作成等の体制づくり	12	12
事業所の相談援助体制の設定	13	13
その他( )	14	14
役立つと考えられるものはない		15

以降の問いに関して、複数の事業所で勤務されている方は、  
本調査票を渡された事業所での状況について記入してください。

問18 あなたの勤務している事業所の所在地(市町村)をお答えください。  
該当する市町村の番号に○をしてください。

1	宮崎市	8	西都市	15	新富町	22	椎葉村
2	都城市	9	えびの市	16	西米良村	23	美郷町
3	延岡市	10	三股町	17	木城町	24	高千穂町
4	日南市	11	高原町	18	川南町	25	日之影町
5	小林市	12	国富町	19	都農町	26	五ヶ瀬町
6	日向市	13	綾町	20	門川町		
7	串間市	14	高鍋町	21	諸塚村		

問19 あなたが働いている事業所の法人格(経営主体)はどれですか。(○は1つ)

1	民間企業(個人・株式会社)	6	社団法人・財団法人
2	社会福祉協議会	7	協同組合(農協、生協)
3	上記2以外の社会福祉法人	8	地方自治体(市町村、広域連合を含む)
4	医療法人	9	その他(
5	NPO(特定非営利活動法人)	10	わからない

問20 あなたが働いている事業所の従業員数についてお伺いします。  
事業所の従業員数は何人ですか。(○は1つ)

1	1人(あなたのみ)
2	5人未満
3	5人以上10人未満
4	10人以上20人未満
5	20人以上50人未満
6	50人以上100人未満
7	100人以上
8	わからない

問21 あなたが今働いている事業所の主な介護サービスは次のうちどれですか。(○は1つ)

1	訪問介護	居宅サービス	13	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	地域密着型サービス	
2	訪問入浴介護		14	夜間対応型訪問介護		
3	訪問看護ステーション		15	認知症対応型通所介護		
4	訪問リハビリテーション		16	小規模多機能型居宅介護		
5	居宅療養管理指導		17	看護小規模多機能型居宅介護		
6	通所介護		18	認知症対応型共同生活介護		
7	通所リハビリテーション		19	地域密着型特定施設入所者生活介護		
8	短期入所生活介護		20	地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護		
9	短期入所療養介護		21	介護老人福祉施設		施設サービス
10	特定施設入居者生活介護		22	介護老人保健施設		
11	福祉用具貸与・特定福祉用具販売		23	介護療養型医療施設		
12	居宅介護支援		24	介護保険以外のサービス		その他
		25	その他(わからない)			



問22 現在の法人に就職した理由についてお伺いします。

(あてはまる番号全てに○をしてください。)

1	やりたい職種・仕事内容だから
2	働きがいのある仕事だから
3	人や社会の役に立ちたいから
4	資格・技能が活かせるから
5	法人の方針や理念に共感したから
6	経営が健全で将来的に安定しているから
7	通勤が便利だから
8	労働日、労働時間が希望とあっているから
9	賃金等の水準が適当だから
10	教育研修等が充実しているから
11	福利厚生が充実しているから
12	子育て支援が充実しているから
13	その他( )
14	理由は特にない

問23 現在の法人に就職したきっかけは何ですか。

(あてはまる番号全てに○をしてください。)

1	ハローワーク・人材銀行
2	福祉人材センター(web含む)
3	学校・養成施設等での進路指導
4	求人・就職情報誌、求人情報サイト
5	折込チラシ、新聞・雑誌の広告
6	法人又は施設・事業者のホームページ
7	就職セミナー(就職説明会)
8	友人・知人からの紹介
9	ボランティア、実習
10	ホームヘルパー等養成講座通じて施設・事業所を知った
11	施設・事業所からの就職の働きかけ
12	民間の職業紹介
13	行政広報誌(市報、区報等)
14	その他( )

問24 1) これまでのお仕事の経験に関してお伺いします。

①	1	学校卒業後、現在の仕事以外に収入を伴う仕事をしたことはない	→ 問25へ
	2	学校卒業後、現在の仕事に就く前に収入を伴う仕事をしたことがある	

②-a 以前の職場で、次のような仕事の経験がありますか。

(あてはまる番号全てに○をしてください。)

1	職場の管理者やグループのとりまとめ	4	予算や売上管理の仕事
2	新人や後輩の指導育成	5	いずれも経験がない
3	営業の仕事		

②-b 介護・福祉・医療分野以外で仕事をした経験はありますか。

1	はい
2	いいえ

②-c 現在の仕事に就く直前の仕事では介護サービスに関わっていましたか。

1	はい	→ 2)へ
2	いいえ	→ 問26へ

2) 直前の仕事で介護サービスに関わっていた方にお伺いします。

① その時の就業形態はどれですか。(○は1つ)

1	正規職員
2	非正規職員(パート、アルバイト、臨時職員、嘱託職員、契約社員等)
3	その他

② その事業所に何年勤めましたか。(○は1つ)

1	数ヶ月以下	5	3年程度
2	半年程度	6	4年程度
3	1年程度	7	5年以上
4	2年程度		

③ その仕事をやめた理由は何ですか。

(あてはまる番号全てに○をしてください。)

1	人員整理・勸奨退職・法人解散・事業不振等のため
2	他に良い仕事・職場があったため
3	新しい資格を取ったから
4	収入が少なかったため
5	自分の将来の見込み立たなかったため
6	自分に向かない仕事だったため
7	職場の人間関係に問題があったため
8	法人や施設・事業所の理念や運営のあり方に不満があったため
9	家族の転職・転勤、又は事業所移転のため
10	定年・雇用契約満了のため
11	病気(腰痛を除く)・高齢のため
12	腰痛のため
13	結婚・出産・妊娠・育児のため
14	家族の介護・看護のため
15	その他( )

問25 あなた自身についてお伺いします。

1) 性別

1	男
2	女

2) 年齢

	歳
--	---

3) 専修・専門学校を除く最終学歴

1	中学校	4	高専、短大(介護福祉関係の学科)
2	高等学校(介護福祉関係の学科)	5	高専、短大(上記以外)
3	高等学校(上記以外)	6	大学・大学院(介護福祉関係の学科)
		7	大学・大学院(上記以外)

4) あなたは現在、あなたと配偶者の両親や、配偶者の介護をしていますか。(注)

現在、介護している	ここ数年のうちに、可能性はある	当面ない
1	2	3

5) すべての方にお伺いします。将来、家族等の介護に直面した場合、仕事と介護の両立が出来ると思いますか。  
(現在介護している方は、今後も両立できると思いますか。)

1	できる	2	できない
---	-----	---	------

6) すべての方にお伺いします。次のことが当てはまりますか。(当てはまる番号全てに○をしてください。)

1	勤務先の介護休業制度を知っている	4	日頃から有休が取りやすい
2	勤務先の介護休暇制度を知っている	5	休んだときに自分の仕事を代わりに担当できる人がいる
3	突然の残業がほとんどない	6	いずれもあてはまらない

(注) ここでの介護とは、身体介護、施設や遠距離での介護に加え、定期的な声かけ(見守り) 食事のしたくや掃除、洗濯などの家事、通院の送迎や外出の手助け、入退院の手続きや金銭の管理などの「手助け」も含むものとします。

問26 介護人材確保・定着への取組についてご意見があれば、ご記入ください。

(自由記述)

質問はこれで終了です。  
お忙しい中、調査にご協力いただき、ありがとうございました。

このB調査票は、平成28年1月22日までに同封の返信用封筒(定形3号)に入れて投函していただきますようお願いいたします。